

# WING NEWS



**HONDA FLYING CLUB**  
**HONDA FLYING SCHOOL**

180

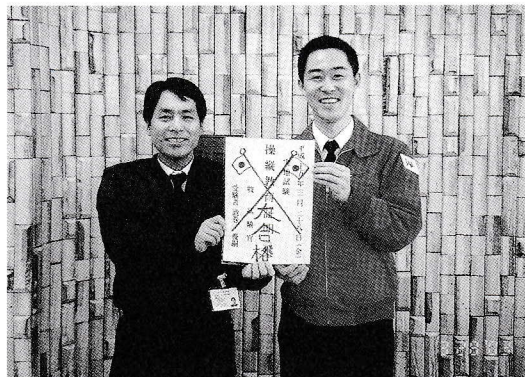
**2003**  
**JUN.**



# コングラッチュレーションズ

教官から  
ひとこと

## ○操縦教育証明



No.2031 酒巻 俊嗣さん  
JA3935 H15.3.28

酒巻さん、教育証明合格おめでとうございます。

天候もまずまずで予定通りに試験を実施することが出来ました。4月よりアメリカのナパで自社養成の教官として本田での経験を活かして活躍していることと思います。健康に注意してがんばってください。

伊藤教官



No.2029 安積 浩一さん  
JA3937 H15.3.31

教育証明訓練生5人組の中でリーダー的な存在。ひとつひとつ、こつこつと積み重ねる姿はお名前の通りだと思いました。実地試験に際しても余裕を持って挑んでおられました。新しい環境下でもマイペースで、お体にお気をつけてがんばってください。

小田嶋教官



No.2030 岩垂 稔さん  
JA3935 H15.3.31

岩垂さん、教育証明合格おめでとうございます。

天候の影響でフライトの試験が3月27日の予定でしたが順延となり31日となりましたが、期待通りの実力を発揮され無事合格されました。酒巻さん同様4月よりナパに教官として渡米されています。帰国の際は、本田航空C-172に乗りに来てください。

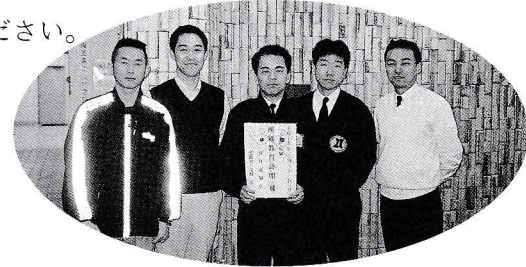
伊藤教官



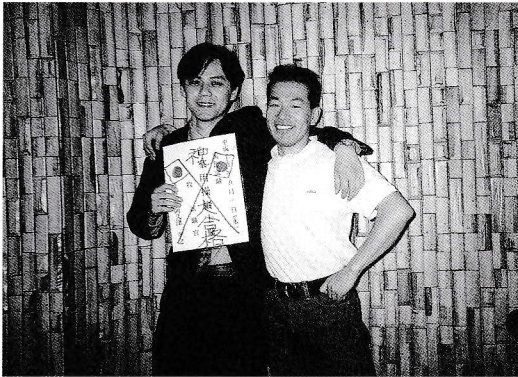
No.2028 小林 久倫さん  
JA3935 H15.4.1

小林さん、教育証明合格おめでとうございます。今回の教育証明訓練の5人のグループの中で試験日が最後ということで、いろいろ大変であったかと思います。5月より、アメリカのベーカーズフィールドで技能審査員として自社養成の育成を担当されますが、異国での慣れない生活は大変かと思いますが、がんばってください。

伊藤教官



## ○自家用操縦士



No.5726 阿久津孝之さん  
JA3934 H15.5.1

試験日が天候にたたられ、3度目の正直で5月1日は五月晴れの良い試験日に恵まれました。WXブリーフィングでは貴方の説明はテレビでの天気おねーさんのより良く解りやすいですねーに気をよくして1日が始まり、概ね良好な成績で合格です。おめでとう御座います。

今後は楽しく、快適に、安全に飛んでください。

大坂教官

## ○ファーストソロ



No.5743 城田 真一さん  
JA3936 H15.5.21

器用に良く飛行機を飛ばしていましたが、天気にもまれ思い悩む日が続いていましたが、この処詰めてきた訓練が功を發し雨後の五月晴れに恵まれて単独飛行に出ることが出来ました。

着陸の接地姿勢はお見事という表現に相応しい出来映えでした。

おめでとうございます。

大坂教官



## 与那国ツアー 「スクール生の黒澤です」

### UNIT.1

No.5731 黒澤 弘行



Vサインが黒澤さん

今回初めてロングナビに参加させてもらい、まだ、スクール生の私にとってはとてもよい経験ができました。私自身、大島ソロナビが終わり、ライセンス取得に向けての本腰を入れる前に少しでも楽しめればと思っての参加でした。それでもセスナで、2泊3日をかけて行くんですからすごいものだと思ってまし

た。

参加者全員ロングナビ初参加でしたが、クラブ員の青山さんが、今回のU1の各ルート、担当、時間等を作っていただき何回かミーティングをしてこれでGo、後は好天を祈ることになりました。日ごろの行いがよかったのか、最終日の4月30日が心配されましたが、当初の計画どおりで行くことができました。

4月28日は本田から江ノ島、三保、浜松を通して名古屋空港へ、そこから南紀白浜空港へ、ここで1泊、豪華な夕食を食べ、翌日29日は南紀白浜空港から徳島を通して、松山空港へ。そこから阿蘇の噴火口を眺め熊本空港へ、ここで1泊。ここまで来たからには温泉、レンタカーを借り、阿蘇のふもとの地獄温泉へ行きました。温泉で気になるのは効能ですが「自家用ライセンス取得のために頭がよくなる」とは書いてありませんでした。書いてあったら、頭を漬けて帰ろうかと思ったぐらい。

翌日4月30日は天気が心配されましたが、熊本空港から枕崎空港へ。そこから鹿児島空港へと次のユニットにバトンタッチ。無事にセスナを鹿児島までフェリーすることができ



いよいよ出発

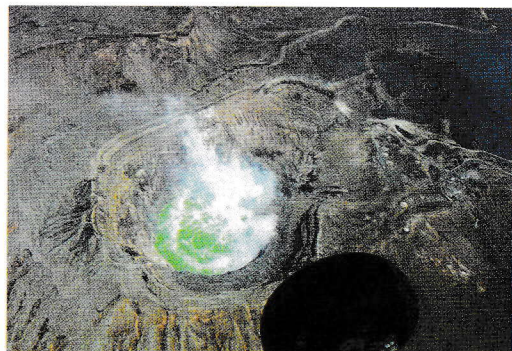


大名古屋空港にて



ました。熊本空港では出発時に空港事務所の  
気象担当者の人達のブリーフィングを聞かせ  
てもらいましたが概況から始まって途中まで  
ある程度わかったのですが、それ以降はあま  
りにも専門的な分析をしているのでビックリ  
しました。

今回、私は本田から名古屋空港と枕崎空港  
から鹿児島空港までを担当しましたが、なん  
といっても、今の私にとっては本田から名古  
屋空港までが実に中身が濃かったものになり  
ました。箱根の山を雲を避けながら、「VFRっ  
て雲をこうやって避けながら飛んでいくんだ  
よな〜!」と変に関心したり、浜松TCAに  
コンタクトしたり、初めてのATISを聞き、  
でかい名古屋空港に着陸して、デカイ滑走路、  
タキシーウェイも初めてで、真ん中をタキシー  
すればいいのに、つい、いつもの感覚でタキ  
シーウェイの端を走ってしまったり（堂々と  
センターをタキシーしましょう）長時間のフ  
ライトと楽しいよい訓練でもあったと思いま  
す。みなさん、いろいろお世話になりました。  
また参加したいと思っています。



阿蘇の噴火口



熊本空港



枕崎空港





## クラブ総会・安全講習会・講演の報告



5月11日 クラブ及びスクールの方々、69名にご参加いただき本田空港の隣レインボーモータースクールにおいて、クラブ総会、安全講習会及び講演会が行われました。

伊藤教官による安全講習会では、最近の事故例で平成13年5月19日に三重県桑名市で発生したC172とヘリコプターと空中衝突事故について事故報告書を参考に事故発生の原因を解説すると共に、事故例からの教訓を講義していただきました。特に、飛行時における見張りの重要性についてクラブ員の方々に再認識をはかっていただき安全飛行に役立てていただければと思います。

講演会では、『TCASの運用について』東京国際空港 管制官 田崎吉和氏を招き貴重なお話をいただきました。概要としましては、TCAS装備機（エアラインの大型機など）は日本航空の異常接近の事故後に規制されTCASが作動した場合に機長はその指示に従う事が最近義務付けられています。田崎吉和管制官はTCASの作動の範囲を考慮して航空機間の管制間隔をとっておりますが、IFR機とVFR機（小型機でTCASの未装備機）との間隔がとれない場合があるそうです。たとえば、VFR機がレインボーブリッジ付近を飛行している場合に、羽田空港のRWY16へ着陸する大型機のTCASが作動した為に着陸復行する場合が増しているそうです。そのためにVFR機も積極的にTCA等と交信して情報を取得し、場合により指示に従って下さいという説明がありました。管制官との交信は英語で行わなければいけないのか？ というクラブ員の質問に対して、お互いに分からない英語を使用すると危険を伴うので、日本語を使用したほうが良いという優しい提言をして頂きました。



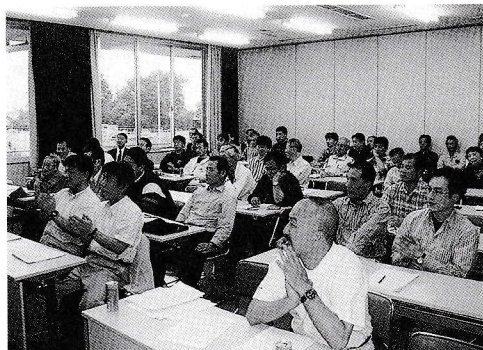
中央が講師田崎さん

クラブ総会におきましては、提案事項があったものの、平成14年度の会計報告と平成15年度の予算案が承認されました。

17時半よりコミュニティールームにおいて行われた



懇親会では、昨年より多い60名の方々にご参加いただき、新しいクラブ会員の紹介、また小田嶋教官からいただいた与那国島ロングナビゲーションのお土産を、見事、クラブ会員の小野さんが勝ち取る等、大いに盛り上がりました。気になるお土産の中身は……喜界島空港(?)特産 黒糖ザラメでした。



なお、安全講習会に残念ながら参加できなかった方々には資料を差し上げていますので、運航管理にお申し出下さい。

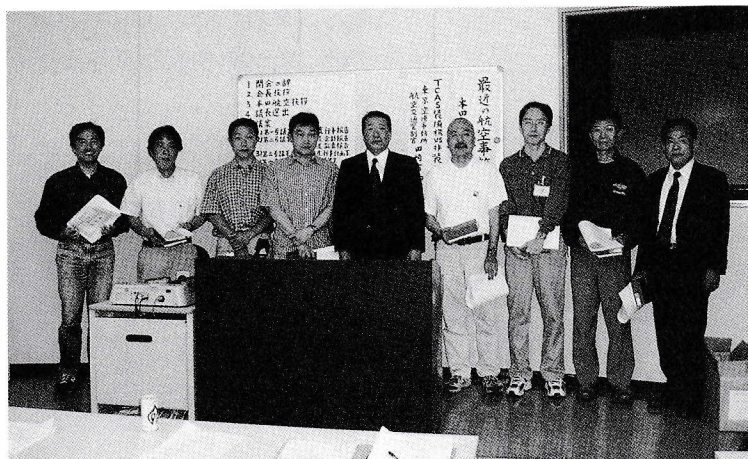
## クラブ表彰者

### 飛行時間

|       |       |
|-------|-------|
| 後藤 寛径 | 300時間 |
| 宇田川直彦 | 300時間 |
| 萩原 正三 | 300時間 |
| 西川 浩倫 | 300時間 |
| 清水 一徳 | 300時間 |
| 小林 大吾 | 300時間 |
| 赤塚 正信 | 300時間 |
| 阿波 孝一 | 300時間 |
| 新妻 豊太 | 300時間 |

### 飛行経歴

|       |     |
|-------|-----|
| 赤塚 正信 | 25年 |
| 小林 和郎 | 15年 |
| 瀬沼 弘一 | 15年 |
| 阿波 孝一 | 10年 |
| 新妻 豊太 | 10年 |
| 西久保行重 | 10年 |



表彰者の皆様



## 与那国ツアー UNIT.2 「沖縄の海は青かった」

No.5601 西久保行重



ヘッドセット持参！

4月30日 曇 私と河合さんは、06：40羽田発のB747で、いざ鹿児島へ！ B747の機内では、チャートと行動計画書（河合さん製作）を見ながら、なごやかに、作戦会議！ このような時間も、楽しいひと時である。天気を心配しながらも、あっという間に鹿児島APに到着！ さすが、B747速いし大きい。私の夢は、B747のキャプテンに成る事でしたが、今ではC172のキャプテンに成れました。今回のツアーのタイトルでもある『小さな飛行機に、大きな夢を乗せて！』今回のツアーに、ぴったりです！ 10：00頃には、料理の達人、飯島さんと合流。飯島さんは、関東の醤油でないと口に合わないと言う事で、醤油を探しに行かれた。さすが、料理の達人である。13：00頃にU1の皆さんと引継ぎを完了！ 13：40に河合さん操縦で鹿児島APを離陸、天候も思ったより良く桜島、開聞岳を横目に枕崎APに着陸。ナイスLDGです！

枕崎→薩摩硫黄島→屋久島は、私が担当しました。ヘッドセットを持参したのですが、普段使い慣れていないので、ついマイクを持ってしまう。これには、皆さん大笑い。鹿児島FSC（新島の羽田RDOと同じ）が、けっこう言いにくい。鹿児島FSCと那覇FSCと五回連続で言ってみて下さい。ちなみに、屋久島は鹿児島FSCです。薩摩硫黄島は、ただ者では無いAPでした。RWYの両端が崖で、長さが600MでPAPIが無く、私の場合、崖が気になりアプローチが高め、ファイナルでカブられるが、なんとかLDGが出来ました。北西の風15～20KTでしたが、東風が15KT以上だと運航を止めた方が良いとの事です。でも、この島、美しい露天風呂があるそうなので、皆さん一度チャレンジして見てはいかがでしょうか！ 屋久島→種子島は、料理の達人、飯島さんが担当。屋久島から種子島が見え、約20分のフライトで種子島にLDG！ ナイスLDGです！ 種子島で一泊、夜は乾杯、明日も07：30に朝食、早く寝なくては。

5月1日 曇のち晴 種子島→喜界→奄美→徳之島→沖永良部→与論→那覇でフライト



徳之島AP JA3938とハイポーズ！



沖永良部AP 15:43



をしました！ 種子島からはトカラ列島経由で喜界までフライト。約2時間のフライト、途中、諏訪瀬島の使用されていないRWYをオーバーフィールド。喜界島まで来ると海の青さが魅力的になり、与論は最高でした。那覇に近づくとスピーカーから聴こえるのは本場の英語で、駅前留学しなくては！ さすが河合さん、本場の英語を交わして、那覇APにナイスLDGです！ 那覇で一泊、夜は、乾杯！ 明日は、06：45にロビー集合、早く寝なくては。

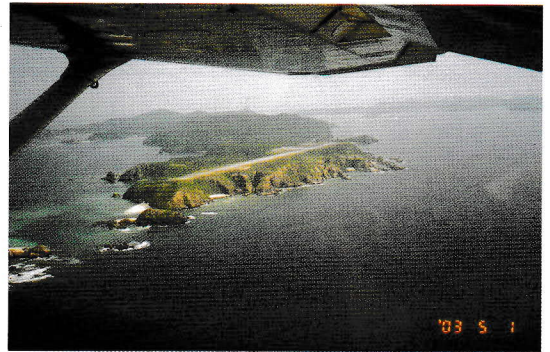
5月2日 晴 那覇→慶良間→久米島→粟国→伊江島→那覇でフライトしました。伊江島はパーミッションを取るのに河合さんが苦勞したそうで伊江島にLDGした時の河合さんの笑顔が印象的でした。慶良間の海は上空からも最高の青さでした！ 12：30頃に那覇APにLDG！ U2の目標、15空港、すべて着陸完了！ ちなみに、河合さん、これだけのAPのパーミッション取るのに喉が哽れたそうです。河合さん、飯島さん、お疲れ様でした！ 大澤教官、お付き合いありがとうございました！ 13：00頃には、U3の緒方さん、新妻さんと引継ぎの記念撮影！ 与那国まで、いってらっしゃーい！

14：00には、料理の達人、飯島さんの重要な目的の沖縄半日観光をしまして、20：00過ぎには各自帰宅いたしました。

只今、お土産のチンスコウをいただきながらチャートを眺めていると、新たな感動が浮かび上がってきます。今回、同行されました河合さん、飯島さん、大澤教官、この企画に協力されました皆さん、本田航空の皆さん、この企画の発案者の緒方さん、JA3938ありがとうございました！

まだ、HFCのロングナビに参加されていないクラブ、スクールの皆さん、ぜひ参加をお勧めします。きっと新たな感動フライトが待っているはずです。

それにしても、『沖縄の海は、青かった！』です。



慶良間AP アプローチ



慶良間の海 美しい



伊江島上空 海が青い



U2とU3a 引継ぎ





こんなイベントを見つけました。

日頃フライトを楽しんでいる方も、そうでない方も、いろいろな形で空と飛行機にふれる機会があります。こんな楽しみ方もいかがですか。

## ●「君もパイロットになれる」—フライトシミュレーション展—

日 時：5月17日～7月13日

場 所：所沢航空発祥記念館

入館料：520円

<http://tam-web.jsf.or.jp/>

初心者から経験者まで楽しめるように難易度機種別にコーナーを分けてあります。中には「伝説の名パイロットコーナー」もあるそうですよ。腕に自信のある方はぜひチャレンジしてください。フライトシミュレーションは約7種類、ロックロールエアショーなどがあります。

## ●「航空フォトコンテスト03」

テ ー マ：国内・海外の航空（輸送、スポーツ、レジャー、工業などすべてを含む）  
を題材とした作品

主 催：「空の日」・「空の旬間」実行委員会

募集期間：6月30日（月）必着

送付・問い合わせ：

財団法人 日本航空協会 航空フォトコンテスト係

〒105-0004 東京都港区新橋1-18-1航空会館 6 F

TEL 03-3502-1206 メール [kawahata@aero.or.jp](mailto:kawahata@aero.or.jp)



### 新 入 会 員 紹 介

（敬称略）

#### ホンダフライングクラブ

2035 柿崎 直樹 H15.2.1

2036 中澤 孝夫 H15.3.14

2037 草山 淳造 H15.4.1

2038 穴澤 政典 H15.4.77

2039 吉山 敏廣 H115.4.7 (JAL)

2040 山下 圭 H115.4.7 (JAL)

2041 久保 栄一 H15.5.6

2042 日野 芳則 H15.5.10

2043 久保 忍 H15.5.10

2044 坂田 亮一 H15.5.11

#### ホンダフライングスクール

5747 吉岡 浩明 H15.4.9

5748 中里 翼 H15.4.19

5749 大久保雅之 H15.4.27

5750 小須田真一郎 H15.5.10



# USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）

| 6 月中に切れる方  | 7 月中に切れる方  |
|------------|------------|
| 5728 伊藤 史人 | 5588 内藤 工  |
| 5741 間中 宏行 | 5729 稲葉 一樹 |
|            | 5742 木村 貴史 |

## ●申請に必要なもの

住民票（本籍地記載のもの、発行 3 ヶ月以内）…………… 1 通

練習許可申請書（身体検査を受診する病院でお受取り下さい）…………… 1 通

⑨申請書の住所及び本籍は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さずに書いて下さい。氏名の後部に朱肉印捺印、また、欄外に捨印を押して下さい。シャチハタ印、又はこれに類似した印は不可。

⑩身体検査は、操縦練習許可書の有効期限の 1 カ月前以降に受けて下さい。申請書の有効期限は 1 カ月です。手続きに時間がかかる場合がありますので受診したらずぐに、遅くとも有効期限の 10 日前までに、申請をお願いします。

写真（インスタントは不可） たて 3 cm×よこ 2.5cm…………… 2 枚

⑪写真の裏側にかならず記名して下さい。

申請諸費用 ……………3,200円

## ●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮入内科（有楽町交通会館） 03-3211-4845

中溝クリニック（港区芝浦東芝ビル 4 F） 03-3452-4468

はごろも内科・小児科（立川市羽衣町 1-16-9） 042-522-5234

東海大学医学部付属東京病院（渋谷区代々木 1-2-5） 03-3370-2321





# 与那国ツアー UNIT.3a 「U.3a与那国紀行」

No.5651 緒方 哲郎



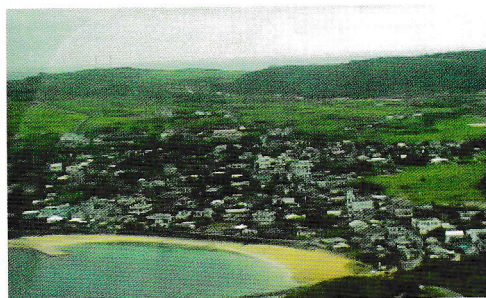
石垣空港到着



外交活動中の新妻さん



与那国到着 (R/W26)



ディープな夜の舞台、与那国町祖内部落

U3aは、与那国ツアーのPicnic In Command!?!  
大澤教官を筆頭に新妻さんと私3名でのフライトとなりました。5月2日那覇空港にてU2の方々よりJA3938を引き継ぎ、宮古島、多良間島を経由し初日の目的地石垣島へ向かいました。途中宮古島周辺で若干の雨に見回れたものの午後6時過ぎ順調に石垣空港に着陸、3名の頭の中には「今晚はU3aの結成式」とのスケジュールが刻まれており、素晴らしいチームワークで後片付けを終了。さっさとホテルへチェックインし、石垣島でのアフターダークに突入したのであります。翌日訪問予定の本田航空にとっても末路の地、日本最西端、国境の島「与那国」に思いを馳せながら、八重山料理を堪能したのでした。そのエベレスト登頂前夜にも似た決意の気持ち? を胸に、その後美崎町という、その名も美しい街で我々3名が、ロシアやらフィリピンやらからわざわざお仕事にいらしていた方々と国際交流を深めたことも模範クラブ員としてご報告申し上げる次第です。

さて、5月3日午前中は国際交流の疲れも無く、石垣で合流したクラブ員中里さんも仲間に入っただき、川平湾、竹富島、黒島、新城島などの八重山諸島名所上空を遊覧しつつ、季節には南十字星も観察されるという有人島としては日本最南端の波照間島を訪問しました。与那国写真集のホームページにも掲載された「小さい飛行機に大きな夢を乗せて」の看板に妙に感動し記念写真の後、一度石垣空港へ帰投。給油後いよいよU3aの目的地、いや今回のツアー全体の目的地ともいえる与那国島へ向かいました。

石垣空港離陸後進路を西にとり、山猫で有名な西表島上空を通過、この辺りから徐々にシーリングが下がり始め、どうやら与那国島はすっぽり雨雲の中のようにでした。大澤教官のアドバイスで一度南下、南側から島にアプローチするとポッカリ雲の切れ目を発見、さすがわれらがPicnic In Command!?!「与那国 insight!」。



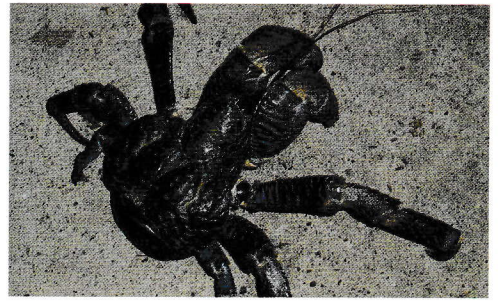
平成15年5月3日午後3時50分、それは本田フライングクラブのJA3938が、北緯24度27分東経123度00分、東京より約1200マイル、台湾まで僅か60マイルの日本最西端の与那国空港R/W26に無事着陸した記念すべき瞬間となりました。与那国空港では雨の中、エプロンに赤絨毯こそありませんでしたが、管理事務所の方々が、機体まで傘を持ってきてくださったり、コーヒーを御馳走してくださったりと歓迎してくださいました。

この日は、天候の回復が見込めずローカルフライトは中止、与那国での暗くなる前からのながい夜が始まってしまったことは言うに及びません。しかし、ここは人口1800名の与那国町、外国からお仕事にいらっしゃっている方々はおられません。その代わり与那国町役場健康増進課長米城氏を筆頭にした役場や町民の方々と集い、与那国唯一の5つ星料亭でビャガーデン「国境」（「はて」と読みます）の親方、東崎原氏（「ありさきはら」と読みます）のヤシガニ創作料理、カジキマグロの刺身、最高級「石垣牛」ステーキなどなどで大歓迎を受けディープなディープな夜を過ごしたのでした。

翌日午前中は、選挙後与那国で休暇中の石原慎太郎東京都知事を表敬訪問、「君たちは暢気がいいなぁ！」とお得意の嫌味を言われたものの、「悔しかったら、あんた飛んでみい！」と心の中で反論しながら退散、その後国境のパイロット気分になりながら与那国島のローカルフライトを十分に堪能、日本最西端の碑、海底遺跡などを遊覧しました。

翌5月5日、我々U3aは日本最西端を克服するというクラブ員としての大使命達成のみならず、併せ国際親善も成し遂げるという外交成果をも土産として那覇空港へ帰投、U3bの方々へ引き継いだのでした。

最後に私ごとですが、このツアーの言い出しっぺであり、この島に2か月に一度離島診療に訪れている私にとっては、感無量のフライトの連続でした。ツアーの企画からPICまで多大なご尽力を賜った本田航空大澤教官、小田嶋教官、またご協力くださった浜尾会長をはじめとしたクラブ員の方々本当にありがとうございました。



うわさのヤシガニ



ヤシガニ調理後



そのまんまです



日本最西端の碑。「老人と海」の映画で有名な久部良の港の近く



# 学 科 講 習

| 7 月     |        |
|---------|--------|
| 日 付     | 科 目    |
| 6 日 (日) | 運航一般 4 |
| 11日 (金) | 気 象 4  |
| 13日 (日) | 工 学 1  |
| 20日 (日) | 通 信 2  |
| 25日 (金) | 法 規 4  |
| 27日 (日) | 空中操作 2 |

| 8 月     |         |
|---------|---------|
| 日 付     | 科 目     |
| 3 日 (日) | 運航一般 1  |
| 8 日 (金) | 航 法 4   |
| 10日 (日) | B I F 1 |
| 17日 (日) | 工 学 2   |
| 22日 (金) | 気 象 1   |
| 24日 (日) | 空中操作 3  |

学科講習受講を希望される方は当日のPM 5 : 30までに運航部 (049-299-1105) まで御連絡下さい。連絡が無い場合休講となります。お手数ですがよろしくお願いします。

## 携行品

航空法規：航空法 AIM 1/50万チャート

航空気象：新・天気予報の手引 AIM

航空通信：AIM VFR交話法

航空工学：航空工学入門 セスナ172飛行規程、(あればシステム・スタディ)

航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター

1/50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方

ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

計器飛行：操縦訓練マニュアル AIM 飛行機操縦教本

空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：AIM VFR交話法 飛行機操縦教本

### 訂正とお詫び

前号表紙ナンバーを校正ミスのため178号のままで発行してしまいました。179号に訂正し深くお詫び申し上げます。



## クラブ員の皆様へ

### 新部長あいさつ

飛行機部長 大坂 敏明



阿部社長以下新制な本田航空を目指すべく、スタッフ一同頑張っている途上です。4月より組織が変更になり、飛行機の部長になりました。

一人のパイロットとしてロマンで年に500時間ほど飛行していましたが、今後はスクール生、フライング・クラブ員の皆様に飛行機の安全性はもとより、快適性、楽しさ、飛行の満足度をもとめ私のモットーはフライト満喫です。まだまだ進行形の状態ではありますが、皆様の後押しをさせていただきたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

### 新クラブ担当あいさつ



町田 静

◎クラブ担当となりました。第一マーケティング部の町田です。皆様の1人1人の顔を1日も早く憶えたいと思っていますので、見かけた際は、お声をかけて頂けますと嬉しいです。宜しくお願い致します。

岸 香織



◎クラブ担当となりました。第一マーケティング部の岸です。恋愛相談はもちろんの事、クラブ員の皆様のご意見などにもります!!

これからも宜しくお願い致します。

### ウィングニュース 180号

発行者/ホンダフライングクラブ事務局

〒350-0141

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

Tel 049-299-1105(運航部)

表紙イラスト/板橋 繁男

## 翼を忘れていませんか!?

青い大空を自由に羽ばたきたかった頃の気持ち、やっと獲ったライセンス、しまい込んでいませんか?。ホンダフライング・クラブ/スクールでは貴方が忘れかけている情熱を思い出し、再び強く羽ばたくお手伝いをいたします。



ホンダエアポートは...

- ・都心より約40km
- ・訓練空域内にある夜間照明施設付きの自社飛行場
- ・豊富な訓練機 (C172×6、R22×1、AS350×2、SA365×1)
- ・充実した地上施設 (アドバイザー局、衛星通信による気象及び航空情報、運航管理システム)
- ・十分なスペースのブリーフィングルーム (全6室) とクラブルーム
- ・経験豊富な教官6名が親切に対応します

\*安全で効率的な訓練をお約束いたします。

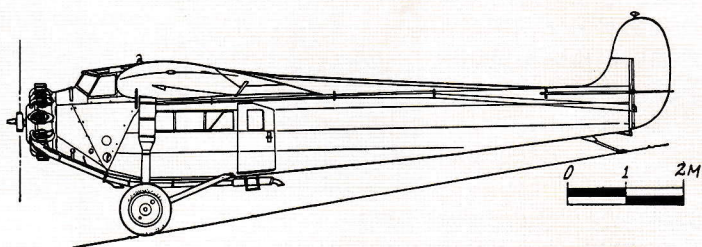
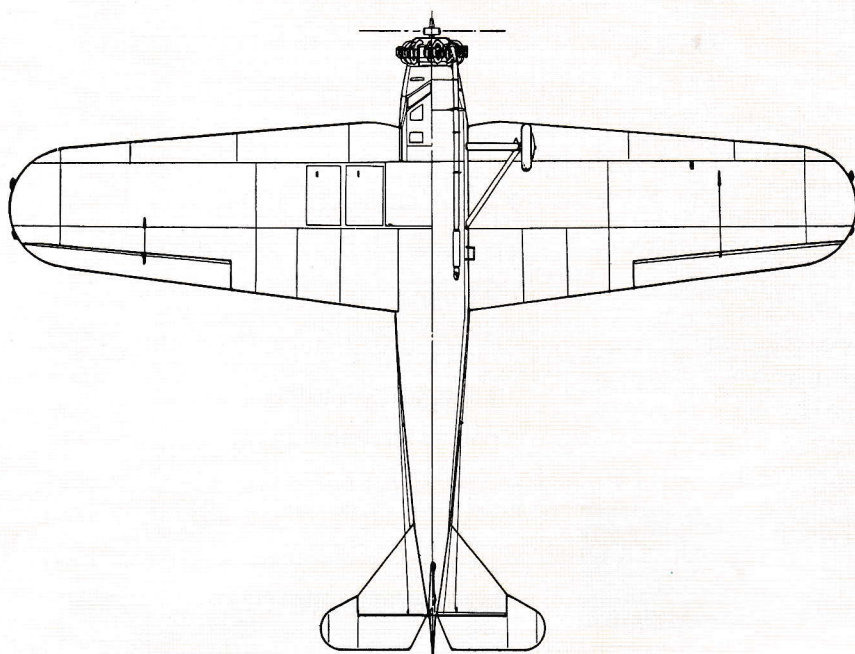
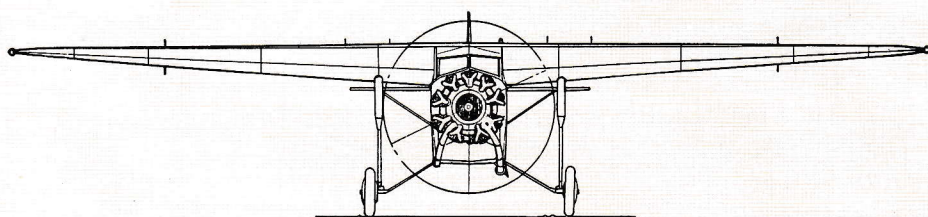
\*自家用・事業用操縦士コース、国内・国外ライセンスリフレッシュコースがあり、飛行機・ヘリコプターともOK。もちろんご希望に応じたコースも設定できます。

本田航空 〒350-0141 埼玉県比企郡川島町出丸下郷53-1

HP <http://www.honda-air.co.jp./index-b.html>

クラブ用メールアドレス [club@honda-air.com](mailto:club@honda-air.com)






---

## フォッカー F. VII スーパーユニバーサル

---

木金混合製 乗員：2名 乗客：6名  
 エンジン：ジュピター 6 420馬力  
 全幅：15.40m、全長：11.15m  
 全備重量：2700kg  
 最高速度：235km/h 1924年 オランダ

